

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 国際課
 担当名: 国際連携担当
 内線: 2718

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P15	国際交流事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	国際交流事業費	
事業期間	昭和53年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 4
						分野施策	0801	多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsターゲット 4-7
1 事業概要	姉妹友好提携5州省との友好関係を基軸に、県民を主体とする国際交流の促進を図ることによって、県民の国際理解を深め、国際感覚の高揚に資する。 (1) 山西省交流事業 訪問団費用が当初の見込みを下回ったことによる減額 △17,371千円 (2) 姉妹友好州省等のPR事業 経費節減による不用額の減額 △320千円 (3) 姉妹友好州省スカラシップ事業 謝金が当初の見込みを下回ったことによる減額 △45千円			5 事業説明					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(1) 事業内容 ア メキシコ州交流事業 448千円 イ 山西省交流事業 24,547千円 ウ クイーンズランド州交流事業 374千円 エ オハイオ州交流事業 404千円 オ ブランデンブルグ州交流事業 1,200千円 カ 姉妹友好州省等のPR事業 699千円 キ 姉妹友好州省スカラシップ事業 700千円 (2) 事業計画 ・ 姉妹友好州省からの訪問団の受入れ及び訪問団の派遣、奨学生の派遣 (3) 事業効果 ・ 訪問団の受入れにより、知事や姉妹友好州省の長などが今後の交流事業について協議を行い、更なる互恵的な交流が促進される。 ・ 姉妹友好州省へ派遣した奨学生が友好親善の架け橋となる。 平成29年度: 14人、平成30年度: 14人、令和元年度: 14人、令和2年度: 新型コロナウイルス感染症により中止 令和3年度: 1人 (4) 補正予算の概要 ・ 事業費が当初の見込みを下回ったこと又は経費節減による不用額の減額					
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.0人=9,500千円								
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△17,736							△17,736	10,636
現計額	28,372							28,372	

事業内訳書

事業名	国際交流事業費		
単位事業名	山西省交流事業	予算額	△ 17,371千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△17,371	—	
合計	△17,371	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△1,080	—	訪問団費用が当初の見込みを下回ったことによる減
需用費	△725	—	訪問団費用が当初の見込みを下回ったことによる減
役務費	△274	—	訪問団費用が当初の見込みを下回ったことによる減
委託料	△15,292	—	訪問団費用が当初の見込みを下回ったことによる減
合計	△17,371	—	

単位事業名	姉妹友好州省等のPR事業	予算額	△ 320千円
-------	--------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△320	—	
合計	△320	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△320	—	経費節減による減
合計	△320	—	

単位事業名	姉妹友好州省スカラシップ事業	予算額	△ 45千円
-------	----------------	-----	--------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△45	—	
合計	△45	—	

単位事業名	姉妹友好州省スカラシップ事業	予算額	△ 45千円
-------	----------------	-----	--------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△45	—	経費節減による減
合計	△45	—	